

# せいわべーす 私の活用法

おらがわ3階に設置されているコワーキングスペース（以下、せいわべーす）の利用者さんに、利用の様子を訊かせていただきました！

## 第1回

とよしま たいき

### 豊島 大輝さんの場合



△ せいわべーすを知ったきっかけ ↓

豊島さん ・・私は君津市に勤務しているのですが、日頃から君津市関連の情報を収集しています。その中でせいわべーすがヒットしました。また、私はもともとSDGsについて関心を持っており「内閣府による官民連携のためのマッチング会」というサイトを見つけ、そのページに偶然旧秋元小学校の活用のごことが掲載されていたので、オープンの前から少し情報は得ていました。

△ お仕事 ↓

豊島さん ・・亀山温泉ホテルに務めています。ホテルの経営企画担当として広報活動や自然体験の提供を行っています。以前は、個人で自然体験の提供プログラムを実施していました。

△ せいわべーすでの取り組み ↓

豊島さん ・・私は個人の活動としてリトリート（日常から離れて心身をリフレッシュさせ、自分と向き合う時間を過ごすこと）をテーマにした本を執筆することになり、休みの日にここで（せいわべーすで）執筆活動をしてきました。十二月には「じつこい疲れがみるみるとれる！リトリート休養術」（総合出版すばる舎）というタイトルで出版されることになりました。

△ せいわべーすで本を執筆してみても ↓

豊島さん ・・自然の中に身を置くことができ、静かな環境で集中できました。リトリートがテーマだったので、都会の雑踏の中にあるコワーキングスペースではなく自分自身が居心地の良い空間に身を置いたことで、本の内容を実体験しながら書くことができ、文章のニュアンスにも表れてきたと思います。

△ 実際にせいわべーすを使ってみて ↓

豊島さん ・・公民館も併設されているのでコミュニティの場があり、こども園の子どもたちの声も時折聞こえてきて、人の気配を感じながら程よい距離感で仕事ができるので心地よいです。



△ せいわべーすでの交流 ↓

豊島さん：相手に話しかけられそうな時は、コミュニティセッションをとっています。相手の方が運営する事業のことを教えていただいたこともあります。また、せいわべーすの利用者紹介コーナーに私の紹介も置いているのですが、そこにセミが置かれていたことがありました。自然体験を仕事としている私に置き手紙もあって「このセミは何ですか」と書かれていました。気づくのが遅くなりましたが、自分が利用していない時間でも交流できるのは楽しいですね。早速、返事を書こうと思います。←



△ せいわべーすで出会ってみたい人 ↓

豊島さん：私は自然体験を提供している者なので、キャンプ事業やイベント事業をされている方と一緒にリゾート体験イベントができることも大事ですが、便利になった反面なくしてしまった“こと”や“時間”を提供していきたいです。ものや人などの地域資源を顕在化し、地域のSDGsにつながればと思っています。

△ これからのせいわべーすに期待すること ↓

豊島さん：コミュニティとして盛り上げてくれるコーディネーターのような人がいたら良いと思います。あとは、利用したことがない人に向けた情報発信にも期待します。いずれここで思いもよらなかった出会いによって、想定外な良いことが起きることを願っています。



### あなたのお気に入りの席は??



豊島さんのお気に入りの席は、ワーキングスペース1の部屋にあるこの席。「PCを使うためコンセントが近いところ、印刷をするのに便利なところ、外の景色が見えるところ…などをいろいろな席を試した結果、この席に落ち着いた」とのこと。



せいわべーすの利用はこちら↓

